

本日のプログラム

<クラブ奉仕委員会>

田内委員長

今年度クラブ奉仕委員長を任命した田内でございます。各委員長をはじめ、総勢28名でクラブを運営しております。例会をいかに楽しく効果的にできるかがテーマですが、各委員会が相互協力・勉強をしながら楽しい例会作りができることを願っています。良い知恵がございましたら、すすんで炉辺等で話し合いをさせていただきたいと思います。炉辺の会合を多くすることによって、親睦がより深まる基礎になると認識しています。炉辺の回数を増やすことによって、楽しくなって、新入会員の方にすすめやすくなって増加していくことになると思います。とにかく若い方のご意見を聞いて対話して、時代の変化、社会の変化に対応していけるロータリー作りが言われているので、炉辺等で意見を出し合っていきたいと思います。

例会1時間前を目標、と記載させていただきましたが、大切な例会の1時間前というのは情報の根源があるかと思えます。ロータリーの友、いろいろ雑誌等話し合える1時間、できるだけ早く会場に来ていただいて、情報の収集・自分を切磋琢磨する時間にしていただければありがたいと思っています。出席率の向上に関しては、ご近所の方は誘い合わせて来ていただき、テーブルの指定席も月に1度は、クラブ奉仕の委員が率先してテーブルを換えていただいて、親睦をはかっていただきたいと思います。

本年度は30周年の慶事がございますが、率先して協力して、大矢実行委員長のもと、盛大に行われて盛り上げればと思います。簡単ではありますが、今年度の活動計画の内容に申し上げさせていただきました。



<国際奉仕委員会>

安藤志子委員長

国際奉仕委員会としましては、本年度のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」にそって、本年度も活動できたかと思っております。再三のお願いで恐縮ですが、例年通り、財団1人120ドル以上、米山奨学金25,000円以上のご協力をよろしくお願いいたします。米山財団はロータリークラブの根幹だと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

川崎百合丘RCとして受入れ学生は、米山奨学生の林松国君が今年度も、安倍会員にカウンセラーをお願いしております。また、送り出す方の学生、財団奨学生は中島会員がカウンセラーになって、9月入学にむけての出発準備がすすめられています。皆でサポートしていけたら良いと願っています。

来年は川崎百合丘RCの30周年記念行事を控え、台湾の永和RCとの交流の機会がありますので、30周年記念大矢委員長、台湾担当委員長、箕輪会員、安藤登副委員長、皆様にご指導を仰ぎしっかりやっていきたいと思えます。どうぞ皆様、助けてください。よろしく申し上げます。



<佐々木会長より一言>

本日例会後、関山増強委員長とソシア21に行って増強の勉強をする予定です。我が川崎百合丘RCの目標、地区から言われているのは1名ですが、当クラブでは5名と申し上げました。ぜひ30周年の記念式典までに5名の増強を達成したいと思います。それに向って全力を投球したいと思います。会員一人一人の心構えも必要となりますので、よろしく申し上げます。

<お知らせ>

自宅住所変更

笠 弘史会員
〒215-04 麻生区万福寺546
ガーデンアリーナ1-212